

【議会報告会 報告書】(地区：つばさが丘地区) 担当：2班

- ・開催日時：平成29年2月11日(土) 午前10時～午前11時半
 - ・場所：つばさが丘東老人憩いの家 参加者数：6人(男4人・女2人)
 - ・担当議員名：佐古 員規(班代表・挨拶担当)、重光 俊則(報告担当)、
二見 裕子(進行担当)、江川 慶子(記録担当) 坂上 昌史(記録補佐)
- ※手話言語条例制定後、初の手話通訳を行った。

～質疑応答・意見交換における主な発言～

(質問) 大阪体育大学からの一つ目の交差点に、信号機の設置を2年前から要望している。
早くつけてほしい。

(回答) 泉佐野警察管轄での判断で、優先順位が付けられている。待ってほしい。

(質問) 子どもが地域にはたくさんいる。危険な場所にカーブミラーの設置を要望しているが担当職員の回答があいまいであった。設置してほしい。

(回答) 報告会終了後、場所を確認する。その後町の対応について確認する。
自治会での要望をまとめていただいて、町へ要望してほしい。

(質問) 災害時、貯水槽から直接水を使用することができないか。

(回答) 担当課に確認。(直接水は使用できない。避難所での水配布となる)

(要望) 介護保険サービスする事業者として、介護報酬が減るのは死活の問題だ。
5年に一度の制度改正に対応するのは現場の職員。介護は精神的にもハードな仕事である。事業者として成り立つ制度にしてほしい。

(要望) 手話条例の制定と手話通訳を議会報告会でつけてくれたことに感謝するが、難聴者も集え交流できる場所がほしい。

(要望) 町のアピールを！ 例えば体育大学の選手と供に青年団駅伝、熊取ロードレース。

(要望) 熊取コロッケを学食に取り入れてもらう。

(要望) 住民提案でいいものに「キラリ賞」など。